



地域活力 Vitality of Regions 知識資本のイノベーション

日時 2019年3月1日(金) 13:15-18:30 (終了後20時まで懇親会)

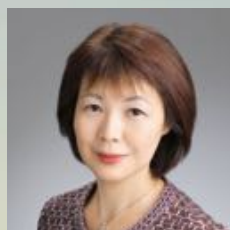
場所 富士通エフサス みなとみらいInnovation Future Center

横浜市西区みなとみらい2-3-3 クイーンズタワーB棟9階

(<http://www.fujitsu.com/jp/group/fsas/about/facilities/future-center/>)

FCAJは産学官民のオープンイノベーションを実践するアライアンス組織として、2014年からネットワーク推進、プロジェクト試行、シンクタンク活動などを行ってきました。今回は第6回目となるシンポジウムを開催いたします。今回は「地域活力 Vitality of Regions」をテーマに、知識資本（インテレクチュアルキャピタルやソーシャルキャピタル）と草の根のイノベーションの力について、全員参加型の「場」を設けます。会場はイノベーションエコシステムに挑戦する横浜みなとみらいです。基調講演のお二人に加えて、各地域からも素晴らしいゲストを招いて未来へ向けたダイアログを行います。未来へのネットワークングとしては是非ご参加ください。

基調講演 1



鎌田由美子氏

カルビー上級執行役員。
東日本旅客鉄道のプロジェクリーダーとしてエキナカ事業を立ち上げ、2005年「ecute」を運営するJR東日本ステーションリテイリング代表取締役社長に就任。その後、本社事業創造本部にて「地域活性化」「子育て支援」を担当、青森のシードル工房「A-FACTORY」や「のもの」等地産品の開発に携わる。2015年2月カルビー入社し現職。「カルビープラス」などのアンテナショップや新規事業を担当。

基調講演 2



東浦亮典氏

東京急行電鉄 執行役員。
開発部門にてショッピングセンターやコンセプト賃貸マンションブランド立ち上げなどを行った後、2009年企画開発部統括部長。その後、都市創造本部戦略事業部副事業部長を経て、2017年東急電鉄執行役員に就任。東急沿線のマーケティング、ブランディング、プロモーションの他、クリエイティブシティコンソーシアム、横浜市との次世代郊外まちづくり等も担当。著書として「私鉄3.0」など。

経済学者たちによれば、イノベーションとは国民や市民、地域の草の根の力による経済成長です。

2018年ノーベル経済学賞受賞者ポール・ローマーの長期的経済成長の理論は、企業の個人や組織が生んだアイデアや革新的技術が社会的資本として共有され、それが他の企業にも伝搬するという、知識イノベーションのモデルです。さらに彼は「チャーター（憲章）都市」という構想を打ち出し、知の場としての「経済特区」を創設し、発展途上国の政策者が都市の成長による経済的機会を享受できるように、社会改革を支援するプロジェクトを推進しました。

今年のFCAJシンポジウムは市民やユーザーの草の根の力「地域活力」による知識資本のイノベーションがテーマです。「地方創生」ではなく「東京対地方」という枠組みでもありません。すべては暗黙知を湛えた地域、コミュニティから成り立っており、企業にとっても、自社利益追求だけでは成長が望めず、生活者や地域のエコシステムの観点が必要になっています。

FCAJでは、オープンイノベーション2.0などの考えにもとづき、ブルーラルセクターという組織のあり方を追求しております。今回は、場を通じた多様なイノベーションのあり方を考えたいと思います。

プログラム

13:00 開場

13:15 開会 主旨説明 —FCAJ代表 紺野 登氏

◆Part1 地域活力とは何か◆

13:35 基調講演1 (仮)「地域活力とデザイン ～地域活力の本質とその解放」

鎌田由美子 (地域プロデューサー、カルビー株式会社上級執行役員)

14:00 イノベーションダイアログ①

地域活力とエコシステム～ いかにか企業と地域活力とのブリッジを行えるか

問題提起:石丸修平(福岡地域戦略推進協議会 事務局長、元FCAJ理事)

鎌田由美子、仲隆介(京都工芸繊維大学教授)、吉田敦也(徳島大学教授)、西村勇也(ミラツク代表)

田村大(リパブリック代表)

モデレーター:後藤太一(リージョンワークス代表)

15:00 休憩

◆Part2 地域活力から成長を生み出す場のイノベーション◆

15:15 基調講演2 (仮)「地域活力とビジネスイノベーション ～企業戦略における地域活力」

東浦亮典 (東京急行電鉄 執行役員、『私鉄3.0』著者)企業戦略における地域活力

15:40 イノベーションダイアログ②

都市のイノベーションエコシステム(みなとみらいなど)、リビングラボの可能性

問題提起:中山こずゑ(FCAJ理事、PACIFICO代表)

東浦亮典、桶谷良介(富士通エフサスIFC)、川除隆広(日建設計総研 ICTエリアマネジメント)

原口唯 (YOUI)

モデレーター:田口真司(三菱地所、3×3ラボ FCAJマイスター)

16:40 休憩

◆Part3 2019アジェンダ(provisional statement)◆

16:55 FCAJダイアログ(理事&マイスター:テーブルダイアログ ワールドカフェ)

1. 地域イベント効果:大阪万博(FCAJ理事:住田孝之 内閣府/中山こずゑ)

2. 都市ベースの経済成長(FCAJ理事:島裕 日本経済研究所/中分毅 日建設計)

3. 地域活力コーディネーター(FCAJマイスター:田村大、佐藤千恵)

4. 地域のインテリクチュアル(FCAJ理事:仙石太郎 富士ゼロックス、FCAJ監事:山本隆司 インフォテック弁護士事務所)

5. リビングラボ実践(吉田敦也 徳島大学)

18:00 BAO(BA Architect Office) ナレッジリサーチ、事務連絡

18:15 閉会

18:30～20:00 ネットワーキング懇親会

参加費 無料(懇親会2,000円) お早めに事前登録をお願い致します。

今回はセミオープンイベントとして、FCAJメンバー外も関係者のご招待で参加が可能です。

ぜひ、オープンイノベーションに関係する社内外の方をお誘いください。

お申込み先:

<申込期日>2月25日(月)

<問合せ先>一般社団法人Future Center Alliance Japan 事務局BAO(BA Architect Office)

<メールアドレス>fcaj_info@futurecenteralliance-japan.org

※上記Googleフォームへアクセスできない場合は、直接事務局までお申し込みください。